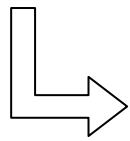


前回の委員会のまとめ

■ 話し合いの場づくり

- ・多くの人が意見を言い合える環境づくりが必要
- ・若い方が活躍できる、そのような意見を取り入れられることが必要
- ・サロンのように普段から誰でも参加可能な話し合える場が必要
- ・会議の場だけでは広がりがない
- ・話し合いの場でファシリテーションできる人材育成が必要
- ・話し合う場を設けながら市民同士のネットワークを作る
- ・既存のものと新しい話し合いの場との関係性の整理
- ・話し合いのテーマ設定も重要

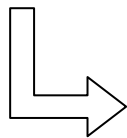


自分たちのくらしは自分たちでという意識
ネットワーク形成に繋がる
支えあいの心

『つながり』

■ ネットワーク形成

- ・自分の組織以外のネットワークが有効
- ・他の事業や活動団体と繋がっていくと良い
- ・ネットワークをどのように広げていくかが重要
- ・ネットワークの結びつけ方の検討

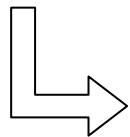


協力、連携、協働の可能性
それに伴う、情報や能力の共有、相乗効果

『ひろがり』

■ 仕事とやりたいことの両立

- ・私たちの年齢層は仕事メインなのでなかなか地域に関われない方も多い
- ・仕事をしているもの同士だと時間を合わせるのが難しい
- ・どのように両立するかという視点も必要



ネットワークをつくっておくことで役割分担が可能
働き方の多様性の確保（両者を現実できる状態）
ワークライフバランス（調和）

『多様性と柔軟性』

■ 全体として

- ・これまでの意見書は外部に発信するというのが弱い



『外部への発信』